

甲第拾八号

官用地御渡ノ義同

東京府第壹大區拾六小區函崎町三町目當使官
用地内へ北海道産物賣捌所等建築ニ付同区内
新永代町貳番地甲圖小學校敷地上地ノ分百七
拾五坪三合三勺更ニ當使官用地トシテ御渡相
成度然ル上ハ右地續從前ノ當使官用地内及今
田御渡可相成地内合テ乙圖黄色ノケ所貳拾七
坪八合餘更ニ返上候ニ付右代トシテ前貳番地
續鼠色ノケ所貳拾七坪五合餘モ當使官用地ニ
御渡相成度内務省へ及協議候處差支無之趣ニ
付至急御許容ノ上其筋へ御達相成度圖面相添

(16)

此段相伺候也
第五号

甲ノ圖

開拓使官用地

拾八間五少

七間三少

新永代町敷地

小學校上地跡

百七拾五坪三合三勺

明治十一年八月十二日

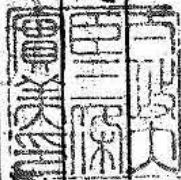
開拓長官黒田清隆代理

開拓權大書記官安田定則

太政大臣三條實美殿

伺ノ趣聞届候事

明治十一年八月十三日



開拓使

甲ノ圖

開拓使官用地

拾八間五步

七間三歩

新永代町

新永代町奠蓋地

小學校上地跡

百七拾五坪三合三勺

拾吉間

新永代町

永代橋



新永代町
三番地

北

乙
5

北新堀町通

岡拓使官用地

兼給七坪八合又四分

給十坪五分

兼給七坪五合四分

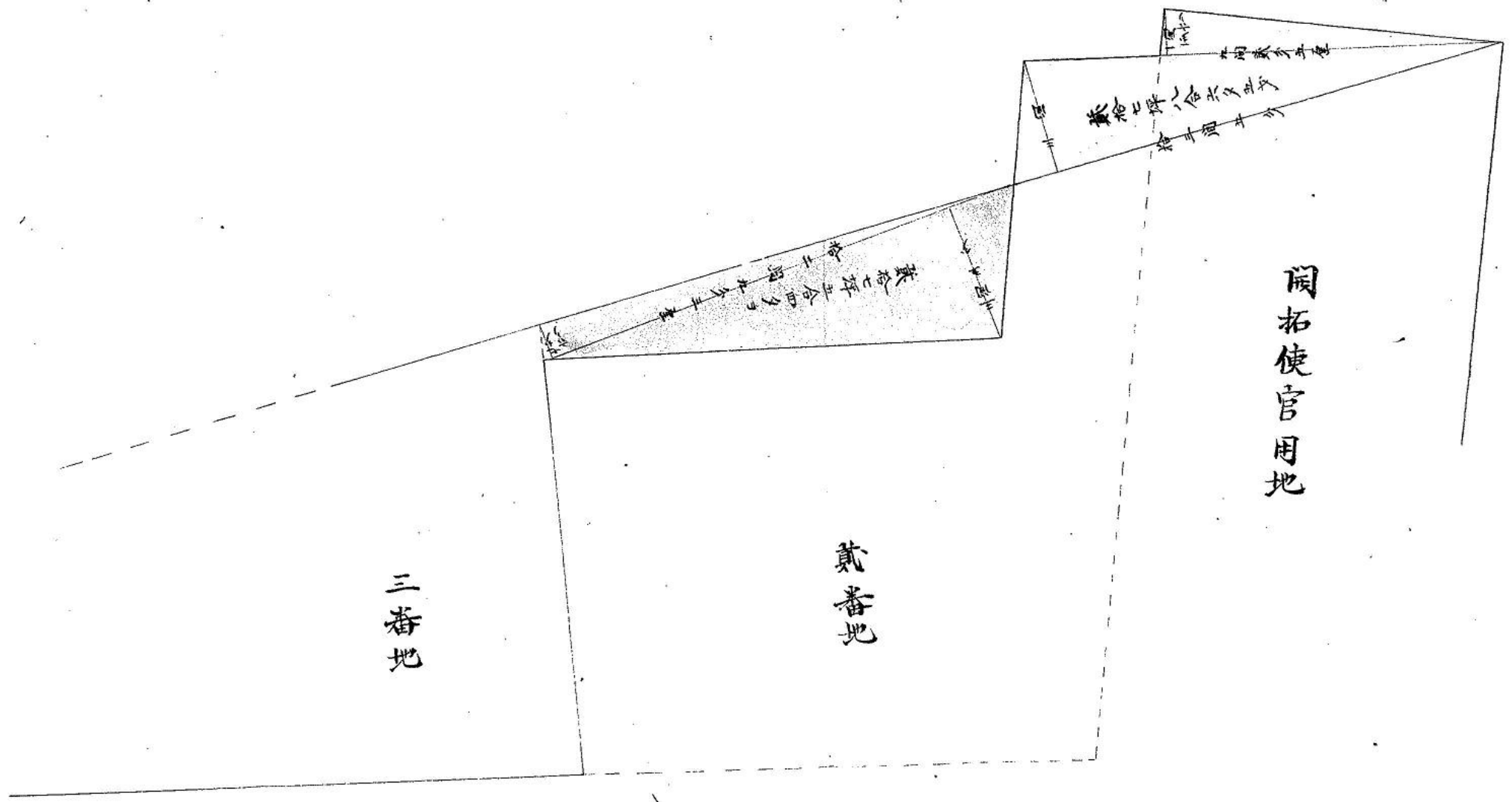
貳番地

三番地

永代橋通



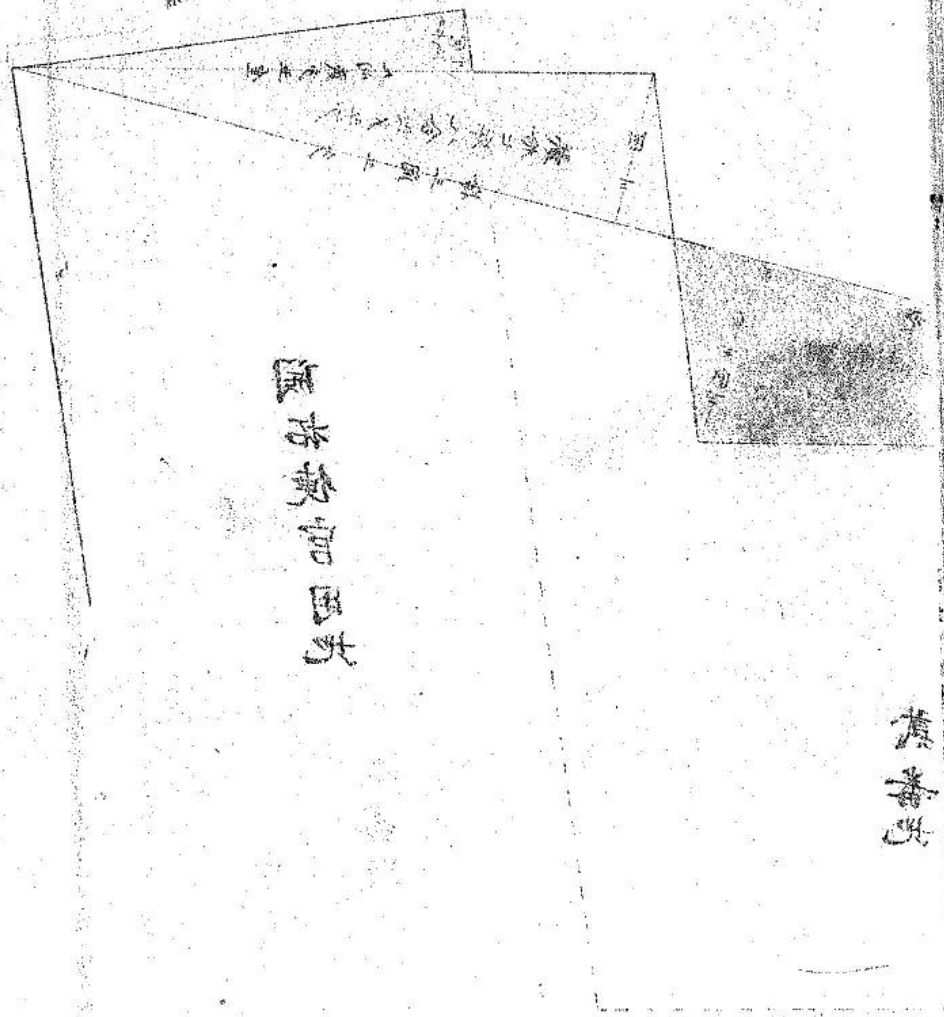
北



漢書

甲第拾九号

開拓長官黒田清隆



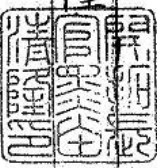
甲第拾九号

魯國派出ニ付従者召連方ノ義上請

拙者義魯領コルサコフ并ウラジオストツク港
ハ派出之義同濟ニ付別記之者従者ニ召連申度
候條御裁允有之度此段上請候也

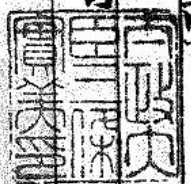
明治十一年八月八日

開拓長官黒田清隆



太政大臣三條實美殿

願ノ趣商届候事



明治十一年八月十三日

第八号

開拓使